

	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
	ホッと胸をなでおろし	夢から覚めてバツと起き上がり、息を整えて	穏やかに	猫が喋ったことに理解が追いつかない様子で	静かに語りかける	力が抜けたように		張り詰めていた気が一気に抜け、拍子抜けしたように	動揺して息が上がる。 (後ろにかけてクレッシェンドする感じで)	どんどん迫ってくるような気味悪さに息を飲み、息が荒くなっていく だんだんと息が荒くなっていく	奇妙な現象らを気持ち悪がり、独り言ちる感じで	暗くなった部屋で恐怖を隠すように	大きな雷に驚いて	本を片手にソファに腰掛け、一息	窓の外の雨を眺めながら、ため息交じりに
		男性	猫	男性	猫	男性	猫								男性
	「なんだ…夢か…」	「ッは、…！！はあ、はあ…」	「早く起きて」	「つえ？」	「ねえ」	「なんだよ…びっくりした…はあ、」	「にゃー」	「ッ…え、？」	「はあっ…はあっ…はあっ…はあっ…！！」	「っ…」	「な…なんだ…？」	「停電…？ツイてないな…」	「わっ！」	「…ふう、」	「雨か…」